

とっとり観光ニュース

2019年12月
2020年1月
合併号

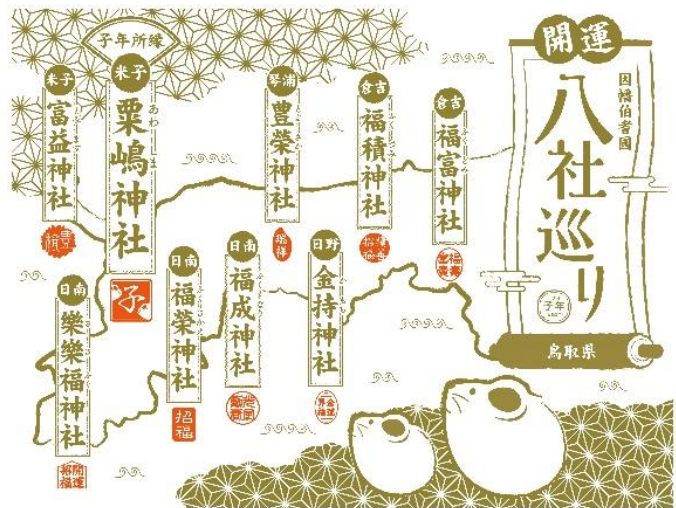
1 子年（ねどし）因幡伯耆國開運八社巡り始まりました

その年の干支にちなんだ神社と、縁起のよい字を冠した名の神社を開運祈願しながら巡る「因幡伯耆國開運八社巡り」は、開運手ぬぐいや招運福紗（ふくさ）に各神社のオリジナル御朱印を集める企画です。

令和2年子年の所縁神社は、米子市の粟嶋（あわしま）神社に決まりました。

<開運八社>

- | | |
|----|-----------------|
| 倉吉 | 福富神社（ふくどみじんじゃ） |
| | 福積神社（ふくづみじんじゃ） |
| 琴浦 | 豊榮神社（とよさかじんじゃ） |
| 米子 | 富益神社（とみますじんじゃ） |
| 日野 | 金持神社（かもちじんじゃ） |
| 日南 | 福成神社（ふくなりじんじゃ） |
| | 福榮神社（ふくさかえじんじゃ） |
| | 樂樂福神社（ささふくじんじゃ） |



子年開運手ぬぐい（スタンプ押印済のイメージ）

<子年所縁 粟嶋神社>



粟嶋神社

- 所在地 米子市彦名町 1404
- 駐車場 神社横駐車場 自家用車 50 台、バス駐車可
- 問合せ 米子市国際観光案内所 電話 0859-22-6317

187 段という長い石段をのぼりつめると、手に乗るほど小さい姿をした神様「少彦名命（すくなひこなのみこと）」を祀る「粟嶋神社」があります。少彦名命は、難病苦難をお救いになる祖神様であり、延命長寿の神社として崇敬されています。遷宮を記念して作られた拝殿の両脇の石灯籠には、参拝者を見守るかのようにネズミの彫刻が対面しています。



拝殿の石灯籠（左）



拝殿の石灯籠（右）

<開運手ぬぐい・招運福紗>

- 取扱期間 亥年開運手ぬぐい ～12月31日
子年開運手ぬぐい 12月1日～令和2年12月31日
招運福紗 通年
- 価格 開運手ぬぐい 500円（税込）
招運福紗 800円（税込）
- 問合せ （公社）鳥取県観光連盟 電話 0857-39-2111
URL <https://www.tottori-guide.jp/kaiun8/>



ネズミの彫刻がある石灯籠（向かって右）

<冬季の参拝について>

積雪量が多い地域にある神社や、拝殿まで石段が多い神社があります。積雪等で足元が悪くなる場合は、参拝の際、十分お気を付けください。また、雪道、朝晩の凍結にもご注意ください。

2 湯けむりサンド旅情篇 in 鳥取 好評開催中

鳥取県と「とっとりふるさと大使」サンドとの3度（サンド）目のキャンペーンが11月16日から始まりました。

スタンプ台紙が専用手ぬぐいというユニークなスタンプラリーが開催され、「鳥取の名湯」の足湯を巡り、スタンプを集めると抽選で特製サンドグッズ（非売品）が当たります。その他、県内の温泉地で「ポケモン GO」の「GO スナップショット」機能で撮影した写真をSNSに投稿する「湯けむり AR フォトコンテスト」、サンドとコラボレーションした鳥取限定のグッズ販売などが企画されています。



足湯スタンプラリーの台紙（手ぬぐい）

<湯けむりサンド足湯スタンプラリー>

■期 間 ～2020年1月13日（月・祝）

■応募方法 ①引換所で500円（税込）以上の買い物をして、キャンペーン名「湯けむりサンド」を伝え、「足湯スタンプラリー・手ぬぐい」（スタンプの台紙）を一枚プレゼント。

②鳥取県内の温泉地を巡り、手ぬぐいに2個スタンプを集め、引換所で手ぬぐいを見せると、もれなく「缶バッジ」と「足湯スタンプラリー応募はがき」をお渡しします。

③応募はがきに必要事項を記入のうえ投函してください。

■問合せ 鳥取県庁広報課 電話 0857-26-7097

<https://www.tottori-guide.jp/pokemoncp/yukemurisand/>

©2019 Pokémon. ©1995-2019 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.

3 伝統行事・神社の紹介

地元の人は知っているけれど、あまり知られていない伝統行事・神社をご紹介します。

【酒津（さけのつ）のトンドウ】

鳥取県内の伝統行事のひとつ、酒津（鳥取市）のトンドウは、1月15日前後の土・日曜日に行われます。

トンドウとは、土曜日の昼頃までに藁や竹などで組みあがられる高さ4～5メートルの円錐形の造形物で、集落の各戸の正月飾りが取り付けられます。

さて、この行事の主役は小学生です。土曜日の午後、男の子たちは、まず、上半身裸・裸足で短パン一枚の姿になって、海水に浸かり身体を清めます。そして、モクと呼ばれる海藻を手にとり、トンドウのまわりを3周してから集落の家を走って訪ね、玄関前でモクを振りながら「祓いたまえ、清めたまえ」と唱えます。1軒終わればトンドウに戻ってから、再び次の1軒へ。その繰り返しですが、厳寒のなか行われるのです。酒津の男の子たちは大人たちとともに伝統を引き継いでいます。

翌日の早朝には、トンドウに火をつけ燃やします。そして、酒津の1年の無病息災と豊漁を祈る行事が終わります。（国指定重要無形民俗文化財）



■開催日 令和2年1月11日（土）～12日（日）

■場 所 鳥取市気高町酒津（酒津漁港周辺） ■アクセス JR 宝木駅から徒歩 20 分

■問合せ 気高町観光センター 電話 0857-82-0829

■参 考 「動画で見るニッポン みちしる」に動画があります。（検索ワード：トンドウ）

【奇習伝統行事 ホトホト】



鳥取県の南西部に位置する日野・日南の両町は、真冬の気温が氷点下にもなる積雪量の多い地域です。

ホトホトは、以前は両町の各集落で行われていましたが、いまでは途絶える寸前ながらも有志によって引き継がれている奇習で、蓑（みの）と笠を身につけた人たちが、厄年を迎えた人の家々にお礼と縁起物のわら細工をもって訪れる厄払いの行事です。

日野町菅福地区では、厳冬のなか、まず神の使い「ホトホト」役の青年が、「ホトホト、ホトホト」と唱えながら厄払いの宴が開かれている家の軒先に厄除けの品を届けた後、一旦身を隠します。その宴の参加者が厄除けの品を受け取る代わりに御祝儀を置いて息を潜めて待っていると、身を隠していたホトホト

役が現れ、御祝儀を手にとろうとします。そのとき、宴に集まっていた人々が現れてバケツ何杯もの冷水を容赦なくホトホト役に浴びせるといふものです。これには、冷水を浴びせて、厄が戻ってこないように洗い流すという意味があるそうです。民俗学的にも貴重な行事として存続が望まれています。

■開催日 2月上旬

■場 所 日野町菅福地区の民家 ■アクセス JR 上菅駅周辺

■問合せ 日野町役場企画政策課 電話 0859-72-0332

【福岡神社 蛸舞（たこまい）式神事】

日本三大奇祭には諸説ありますが、大山山麓の伯耆町にある福岡神社で行われる蛸舞式神事は、小規模ながら奇祭と呼ぶにふさわしい神事です。

福岡神社は、海で遭難し大蛸に助けられた速玉男命（はやたまのみこと）を祀神とし、毎年 10 月に氏子の男性によって執り行われる祭の所作や進行に蛸の動きが採り入れられています。天井から吊された大注連（おおしめ）など、福岡神社ならではの独特なものがあります。

厳かな祭典の後、締め込み姿になった氏子の男衆は、藁で作った蛸を捧げ持った仲間の氏子を担ぎ上げ、天井に何度か突き上げた後、別の氏子の男衆を舞堂（神楽殿）のなかに渡された丸梁に抱きつかせます。その氏子は丸梁に抱きついた格好で他の男衆に何度も回転させられるのです。小さな舞堂で行われる神事なので、外から格子越しにご覧いただくことにはなりますが、山間部で静かに伝承されている奇祭には一見の価値があります。（鳥取県指定無形民俗文化財）

■開催日 10 月第 3 日曜日

■場 所 伯耆町福岡（福岡神社） ■アクセス JR 伯耆溝口駅から車で 15 分

■問合せ 伯耆町教育委員会 生涯学習室 電話 0859-62-0712

URL <http://www.houki-town.jp/new2/2/8/11/>

出典 『ガイドブック伯耆町の文化財』（伯耆町教育委員会）



【茂宇気（もうけ）神社】



鳥取市鹿野町にある茂宇気神社は、創立起源は不明ですが、その昔妙見大権現と称した記録が残っており、慶安 3 年（1650 年）の棟札が現存しています。

古くは地元集落の氏神でしたが、明治元年（1868 年）の神社改革の際に、「茂宇気神社」と称されました。町内から山間部へ入った場所にあります。茂宇気（もうけ）が「儲け（もうけ）」に通じることから、金運アップや商売繁盛のパワースポットとして、多くの参拝客がとだえない神社です。

■所在地 鳥取市鹿野町河内 4410 ■アクセス JR 浜村駅から車で 15 分

■問合せ 茂宇気神社社務所 電話 0857-84-3988

4 蟹取県「ウェルカニ料理コンテスト」受賞料理のご紹介

新作カニ料理の発表会が行われ、各部門より最優秀賞と優秀賞が選ばれました。

【旅館・ホテル部門】



最優秀賞 紅ずわい蟹のすり流し

カニの殻から出汁を取り、カニの風味を最大限に引き出した一品。あっさりとした味に仕上げています。
※要予約。

■所在地 米子市皆生温泉 2-5-1
■問合せ 皆生つるや 電話 0859-22-6181
URL <http://www.kaiketuruya.com/>



優秀賞 紅蟹甲羅ハリハリ玉

水菜のシャキシャキ感と紅蟹の風味、みそを十分に引き出した会席の一品です。
※別注は紅蟹一枚盛りにて提供します。要予約。

■所在地 米子市皆生温泉 4-18-45
■問合せ 皆生グランドホテル天水 電話 0859-33-3531
URL <https://www.kaike-grandhotel.co.jp/tensui/>

【飲食店部門】



最優秀賞 かにトロしゅうまい

紅ズワイガニの身をたっぷり使用し、独自の製法によりトロけるふわトロ触感のしゅうまいです。
※通年。

■所在地 境港市竹内団地 209
■問合せ 御食事処弓ヶ浜 電話 0859-45-4411
URL <http://www.e-tairyo.com/716>



優秀賞 蟹せいろめし

紅ズワイガニを1枚丸ごと甲羅に入れ、特製出汁で炊き上げたご飯と一緒にせいろ蒸しにしました。
※7、8月を除く通年。

■所在地 米子市角盤町 4丁目 94
■問合せ しゃぶしゃぶ寿司 和食 海王 電話 0859-23-6660
URL <https://kaoutottori.gorp.jp/>

※地元食材を使用していますので、仕入れ状況によっては、お料理の提供ができない場合があります。

5 いっぺん食べてみて 鳥取のソウルフードあれこれ

【甘いお雑煮 小豆雑煮】

お正月のお雑煮は地方色豊かで、全国各地でいろいろな物が食べられています。鳥取の一部地域の雑煮は、小豆雑煮で、甘い小豆の煮汁に小餅が入ったものです。見た目はぜんざいですが、正月に食べるので雑煮と呼ばれています。鳥取県中部の三朝町では、白い餅のかわりにとち餅が使われることが多いです。



©鳥取県

【親がにの味噌汁】



松葉がにのメス「親がに」を使ったかに汁は、鳥取県の冬を代表する郷土料理です。

「親がに」は、他県では「セコガニ」や「セイコガニ」とも呼ばれており、地元では比較的手頃な価格で手に入るので、家庭でも日常的に食卓にあがります。親がにを適当な大きさに切って、拍子切りにした大根と一緒に煮て、調味料は、カニから旨味たっぷりの出汁が出るので、味噌だけで十分。オスと比べると身は少ないですが、腹に抱えた外子と甲羅の中の内子は、それぞれ異なる旨味があり、オスの松葉がにとはまた違った美味しさがあるお勧めの郷土料理です。

【幻の逸品 ばばちゃん鍋】

正面から見ると顔がお婆さんの顔に似ていることから、地元では「ばばちゃん」と呼ばれる深海魚（学名：タナカゲンゲ）。昔はその姿形から売り物にならないと市場に出回らず、漁師の間だけで食べられていましたが、近年その味が評判になります。ばばちゃんは鍋で食べられることが多く、くせのないやわらかい白身とその出汁が特徴です。

ばばちゃんの漁期は9月～5月。寒い季節におすすめの逸品です。



【とうふちくわ】



「ちくわ」といえば一般的には魚肉ですが、「とうふちくわ」は全国でも鳥取県のみに見られる豆腐と白身魚のすり身を混ぜて蒸し上げる特産品です。

江戸時代の鳥取藩主池田公が、質素・倹約のために「魚の代わりに豆腐を食べるように」と推奨されたのが起源で、現在でも日常的に食卓にあがるソウルフードです。

また、「とうふちくわ」で作った笛「とうふるーと」で、童謡からクラシックまで演奏される世界唯一の演奏家イワミノフ・アナミール・アゾースキー氏（日本人）など、鳥取ならではの芸術家も活躍中です。

【あごちくわ】

トビウオは、山陰では「あご」と呼ばれており、このすり身で作られたちくわが「あごちくわ」です。親戚が里帰りして戻って来たときに食卓にあがるような、ちょっと贅沢なちくわ（とうふちくわより高価）で、鳥取県内の居酒屋でもメニューにある酒の肴でもあります。

お土産としても人気があり、そのまましょうが醤油で食べるもよし、すまし汁の具や温かい蕎麦にトッピングにしてもよしの逸品です。



【エシャロット】

鳥取で「エシャロット」として出まわる野菜は、ラッキョウを深植えして早取りしたもので、フランス料理でよく使われる「エシャロット」とは全く別のものです。ラッキョウの名産地である鳥取では食卓にあがる人気の食材で、マヨネーズや味噌をつけてそのまま食べられるほか、小口切りしたエシャロットと鰹節やきざみ海苔と卵黄をごはんに乗せた「エシャ丼」、キムチにした「エシャキムチ」などで味わいます。

■問合せ 鳥取県庁食のみやこ推進課 電話 0857-26-7853
URL <https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=153757>

6 新着情報・イベント情報

【智頭宿雪まつり】

雪降るまちの心温まるまつりで、昼間は、各種イベントや地元特産物の販売などで賑わいます。夕方には雪灯籠や手作り灯籠が点灯され、智頭宿一円は幻想的で柔らかな灯りに包まれます。

- 開催日 令和2年2月1日(土)
- 所在地 智頭宿一円(智頭町智頭)
- 問合せ (一社) 智頭町観光協会 電話 0858-76-1111



【タツノコフェスティバル IN 円形劇場】

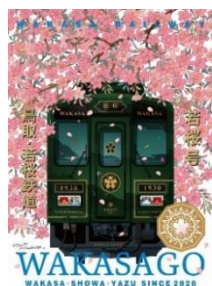
円形劇場では、特別展「タツノコフェスティバル in 円形劇場」が開催され、ハクション大魔王、ガッチャマン、ヤッターマンなど、タツノコプロが生み出した人気キャラクターの貴重な原画や絵コンテ、映画撮影で使用した本物の衣装、大型造形物がフィギュアとともに展示されています。またここでしか手に入らないオリジナルグッズの販売もあります。

- 所在地 倉吉市鍛冶町1丁目 2971-2
- 期間 ~令和2年3月22日(日) ■開催時間 9:00~17:00
- 入場料 高校生・一般 1,200円(特別展のみ600円)
小・中学生 600円(特別展のみ300円)、未就学児無料
- 問合せ 円形劇場 くらしフィギュアミュージアム 電話 0858-27-1200
URL <https://enkei-museum.com/>



©タツノコプロ

【若桜鉄道の観光列車 第3弾「若桜号」が令和2年3月に登場】



現在運行中の若桜鉄道の観光列車「昭和号」、「八頭号」に続き、観光列車第3弾となる「若桜号」が登場予定です。車輛の外装は、一年を通じて四季折々の美しい自然・気候・風土を表現した「若桜グリーン」で、内装は木のぬくもりを感じるオリジナルデザインです。

令和2年の運行開始に併せ、団体向けには「若桜鉄道観光列車貸切プラン」や、個人向けの「1日フリーキップ+ランチセットプラン」を販売予定です。

- 運行開始日 令和2年3月7日(土)
- 問合せ 若桜鉄道(株) 電話 0858-82-0919
URL <https://www.wakasa-railway.com/tourist-train/>

【とっとり雪みち Navi】

鳥取県内の積雪情報や道路状況をライブ映像等で見る事ができる便利なサイトです。旅行にお出かけの際は事前に確認し、雪道への備えをして安全運転でお越しください。

- 問合せ 鳥取県庁道路企画課 電話 0857-26-7357 URL <http://yukinavi.net/index.html>

【打吹回廊 駐車場が整備されました】

打吹回廊から徒歩50m先に普通車40台が駐車できる無料の専用駐車場が整備され、マイクロバスの乗入れも可能になりました。

- 所在地 倉吉市明治町1032-9 ■駐車場 普通車40台(マイクロバスの利用も可)
- 問合せ 打吹回廊 電話 0858-27-1888 URL <https://utsubukikairou.com/>

令和元年12月10日発行

鳥取県内の最新イベントや観光情報をご案内しています。マスコミ、旅行会社の皆様をはじめ、多くの方にご活用いただけるよう定期的にお届けします。複製・転載可です(著作権表示が付いている記事等は除く)。また、写真はイメージです。ご不明な点はお問合せください。バックナンバーはホームページよりご覧ください。

〔編集・発行・問合せ〕公益社団法人鳥取県観光連盟 電話 0857-39-2111 ファクシミリ 0857-39-2100

E-mail kanren@tottori-guide.jp <インスタ好評公開中!「insta_tottori」で検索!>

鳥取県観光情報(とっとり旅の生情報) URL <https://www.tottori-guide.jp/>